H24 意匠 〈再現答案構成〉

【問題Ⅰ】

設問1. ○ 考案・意匠とも創作であり
技術的思想の創作として保護するか
物品の美的外観の創作として保護するかの形式的相違
→ 変更可（13②）

○ 商標の保護客体は、商品に化体した業務上の信用
意匠とは客体が異なる
→ 変更不可

設問2. ○ 実→意の変更要件：主・客・時・手
主・客 → 同一　時 → 係属中

○ 認められる場合（
・出願時遡及（13⑥で準用する10-2②）
・書面提出ギセイ（〃 10-2③）
・実案は取下ギセイ（13④）

主・時を満たさない場合 → 却下 を書かず

○ 認められない場合（
・出願時遡及なし
・実案は取下ギセイ（13④）

設問3. ○実48-5④の日本語実案（国内書面・手続補・登録料）→ 不要！

○実48-4①の外国語実案（翻訳文・国内書面・手続補・登録料）

意13-2② 書かず……（準特184-16 類推適用と大ウソを書いた）

【問題Ⅱ】

設問1. 秘 趣旨（
○ 特許のような累積的進歩なし
○ 実施時期と公開時期の調整
→ 一定期間の秘密期間を認めた後、公示

設問2. 公示前
差止 → 37③ 長官証明書を提示して警告
損賠 → 40但書 過失の推定なし